

北方町政策審議会 グループ協議 会議要旨

グループ名	グループ3	出席委員数	5名
日時	平成23年7月2日(土) 10時00分～12時00分		
場所	公民館大ホール		
<p>【協議事項】 (テーマ等)</p> <p>リーダー選出 協議テーマの検討</p> <p>ー主なテーマー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の協議の進め方、意見の出し方について <p>ー本日のテーマを決める中での意見ー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーは星 昌子さん ・副リーダーは小川 満さん <ul style="list-style-type: none"> ・住民の健康について興味があり、北方町の医療費削減を目指したい。 ・町民が気軽に参加できる運動イベントを開催してはどうか。 ・町主催のスポーツ系の大会の参加者(チーム)が年々減少している。何か対策を講じてはどうか <ul style="list-style-type: none"> ・町に望む声で多い意見が出ていたのは、子どもの医療費助成の引き上げが多かった。実施できない理由として、財政的に余裕がないことも理解できるが、親の収入が少ないので助成を行うことも必要であると考える。 ・子どもの医療費負担が、財政的に問題であれば、毎年段階的に年齢を引き上げていく方法も検討してはどうか。 ・グリーン通りのバリアフリー化については工事費で約10億円かかりそのうち3億円は町負担と聞いている。この3億円を医療費に回すことを考えてはどうか。 ・北方町はその昔非常に活気があり銀座通りも人でにぎわっていた。岐阜、大垣、北方といわれたぐらいであったが現在はシャッター通りとなっている。北方の商店街がなぜ衰退していったのか。理由がわかれば対策を講じることができるかもしれない。その理由を突き止めて対策を講じたいと考える。 ・以前は自然豊かな町であり、昔はしじみ・どじょう汁などを作ったものである。そんな自然あふれた町であった。 <ul style="list-style-type: none"> ・体育関係の参加者が年々減少しつつある。なんとかして町主催の大会などに参加を呼び掛け、参加者を増やしたい。 ・小学校卒業するぐらいまでは医療費を公費負担としてもらいたい。 <ul style="list-style-type: none"> ・昔から屋外で遊ぶ子どもが非常に少ないと感じる。おまけに外でボール 			

遊びをしていると壁にぶつける音がうるさい、ローラースケートの音がうるさいなど苦情ばかりで気軽に外で遊ばせることができなかった。そんな時に近所の方に優しい声すら掛けてもらえなかった。

- ・各務原市には各務原公園があり家族、カップル、友達同士で集える場所がある。円鏡寺公園ではボール遊び禁止、BBQ禁止広場があるのに何もできない。何のために整備したのか。

- ・北方町には高齢者が多く、若者が少ない。お金をかけずに子ども（若者）が集う町づくりを考えていきたい。

- ・障がい者も安心して住める町づくりを創造したい。

- ・北方町は旧本巣郡内でも非行が多いように感じられる。非行防止対策を町ぐるみで考えていかなければならないと思う。

- ・親の教育ができていない。親を育てなければ子は育たない。

- ・非行の低年齢化が進んでいると思う。親にHOW TOの機会を提供する必要がある。親が子どもに興味を持たせる機会を作る必要がある。

- ・共働き世帯の子どもの孤食（個食）などによりコミュニケーションが不足して子どもの変化に気づかない親が多く、子どもが置かれている現状の情報発信する場を設ける必要がある。

次回協議事項（7月30日（土））

- ・愛知県犬山市「しみんてい」視察

次回以降協議事項（9月3日（土）第3回目）午前10時から

- ・健康推進

- ・医療費について

☆準備資料（9月3日分）

- ・町のスポーツイベント一覧（講座含む）

- ・小・中・体育館の使用状況（利用状況）

- ・レクリエーション指導員の状況→現在の活動状況（設置状況等）

- ・医療費補助一覧（公費負担対象年齢等）

- ・健康診断受診率一覧（国民健康保険被保険者）

※発言順にこだわらず対応する意見については、まとめて下さい。

発言者名は未記入でお願いします。